

あと数時間は続き そんな雨

ポケットに携えた丸い石を、6キロ離れた滝の下の小屋へ持っていくのがナミタロウの本来の目的であった。

しかしナミタロウはその道中で大雨に遭遇する。

今朝の天気予報は晴れのち曇り。

予知していなかった雨に傘を持たず、困り果てたナミ
タロウはスーパーマーケットに立ち寄った。

そこで一人の大男と肩がぶつかる。

幸い何事もなかったが、

その後自動ドアをくぐる瞬間にふと

・・・・・・・・・・海辺の思い出がよぎる。

・・・・・・・・・・ふと我に返ったナミタロウだが

自分は何が目的だったかを忘れてしまった。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。